

衛研第1-27号  
平成27年 9月30日

感染症発生動向調査事業  
各関係機関の長様

埼玉県衛生研究所長

感染症発生動向調査事業週単位情報の送付について（通知）

このことについて、別添のとおり送付いたします。

担当 埼玉県衛生研究所 感染症疫学情報担当  
電話 0493-59-9325  
FAX 0493-59-9613  
e-mail p5349952@pref.saitama.lg.jp

## 感染症患者発生情報（週報）

### 埼玉県内情報 平成 27 年 第 39 週 (平成 27 年 9 月 21 日～平成 27 年 9 月 27 日)

#### 今週の注目される疾患

今週の定点把握対象疾患は、長期休暇（シルバーウィーク）による診療日数の減少により参考値となります。

全数把握対象疾患では、一類、二類（結核を除く）感染症の届出はなかった。三類感染症は、腸管出血性大腸菌感染症 2 人の届出があった。四類感染症は、A 型肝炎 1 人、レジオネラ症 6 人の届出があった。五類感染症は、急性脳炎 1 人、クロイツフェルト・ヤコブ病 1 人、梅毒 1 人の届出があった。

定点報告対象疾患では、長期休暇（シルバーウィーク）による診療日数の減少により、全体的に報告数が減少した。RSウイルス感染症(0.64 0.32)の定点当たり報告数は、前週より減少したものの今後の動向には注意が必要である。保健所別では、狭山(0.75)、幸手(0.67)保健所管内からの報告が多い。年齢階級別では、1 歳以下で全体の 68.6%を占めている。流行性耳下腺炎(0.78 0.56)の定点当たり報告数は、前週より減少したが、前年同時期よりやや多い。保健所別では、春日部(0.50 1.67)保健所管内で大きく増加し、幸手(1.22)保健所管内からの報告が多い。年齢階級別では、6 歳がもっとも多い。手足口病(4.54 2.38)の定点当たり報告数は、前週より大きく減少したが、未だ全保健所管内から報告されている。保健所別では、春日部(4.00)、東松山(3.75)、朝霞(3.29)保健所管内で多い状況が続いている。眼科定点対象疾患では、流行性角結膜炎 29 人の報告があった。基幹定点報告対象疾患では、無菌性髄膜炎 1 人、マイコプラズマ肺炎 3 人の報告があった。インフルエンザ（入院）は今シーズン（第 36 週以降）初めて 2 人の報告があった。

#### <全数把握対象疾患の患者情報>

一類感染症	報告なし	
二類感染症	報告なし（結核を除く）	
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	2 人（病型 患者 2 人、血清型 0157 2 人）
四類感染症	A 型肝炎	1 人（推定感染地域 国内）
	レジオネラ症	6 人（病型 肺炎型 6 人）
五類感染症	急性脳炎	1 人（病原体 不明）
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1 人（病型 孤発性）
	梅毒	1 人（病型 早期顕症 期）

1 この情報に関する御質問・御意見等がございましたら、下記まで御連絡ください。

衛生研究所 感染症情報担当者会議(感染症疫学情報担当) TEL: 0493-59-9325 FAX: 0493-59-9613

e-mail: [p5349952@pref.saitama.lg.jp](mailto:p5349952@pref.saitama.lg.jp) URL: <http://www.pref.saitama.lg.jp/b0714/surveillance/index.html>

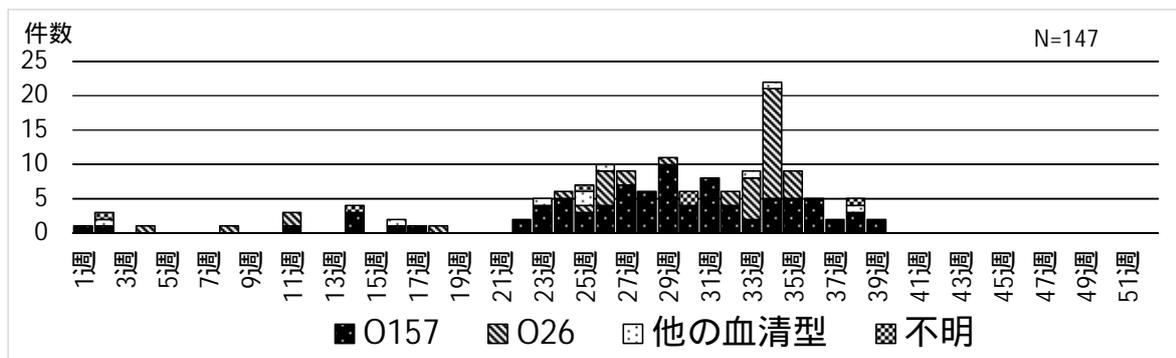
2 全国の感染症発生動向に関する情報は、国立感染症研究所の感染症疫学センターホームページ(URL: <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>)で御覧になれます。

## 注目すべき疾患

### - 腸管出血性大腸菌感染症 -

腸管出血性大腸菌感染症は、今週 2 人の届出（診断週集計 2 人）があり前週より減少したが、第 22 週(5 月 25～31 日)以降届出が続いている。年当初からの累計は 147 人、血清型別では O157 が患者 70 人、無症状病原体保有者 19 人の計 89 人と届出の 60.5%を占めている。

週別血清型別届出状況(診断週集計)



年齢階級別では、今週届出のあった 2 人の年齢階級は、40 歳代および 70 歳以上であった。年当初からの累計では、最も多いのは 5～9 歳の 25 人で、0～4 歳の 12 人を合わせると 10 歳未満が全体の 25.2%を占めている。病型別では患者 108 人、無症状病原体保有者 39 人で、患者が 73.5%を占めている。

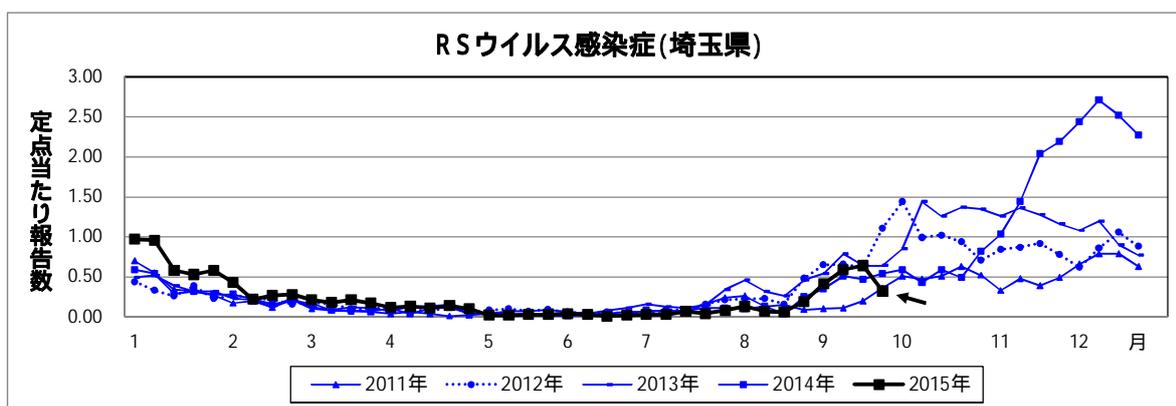
年齢階級別病型別報告数(2015 年第 1 週～第 39 週 診断週)

年齢階級	0～4	5～9	10～14	15～19	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
患者	10	18	12	5	13	13	8	4	9	16
無症状病原体保有者	2	7	3	4	7	2	7	3	2	2

### < 定点把握対象疾患の患者情報 >

#### RSウイルス感染症

県内 9 保健所管内から報告があった。保健所別では、狭山(0.75)、幸手(0.67)保健所管内からの報告が多い。



感染症発生状況(全数把握対象疾患)  
(第39週)

(2015年9月29日 15:00集計)

	今週 届出	累 計		今週 届出	累 計
<b>一類感染症</b>					
エボラ出血熱			ペスト		
クリミア・コンゴ出血熱			マールブルグ病		
痘そう			ラッサ熱		
南米出血熱					
<b>二類感染症</b>					
急性灰白髄炎			中東呼吸器症候群(MERS)		
結核*	-	-	鳥インフルエンザ(H5N1)		
ジフテリア			鳥インフルエンザ(H7N9)		
重症急性呼吸器症候群(SARS)					
<b>三類感染症</b>					
コレラ			腸チフス		1
細菌性赤痢		5	パラチフス		1
腸管出血性大腸菌感染症	2	147			
<b>四類感染症</b>					
E型肝炎		6	鳥インフルエンザ(H5N1を除く)		
ウエストナイル熱			ニパウイルス感染症		
A型肝炎	1	13	日本紅斑熱		
エキノкокクス症			日本脳炎		
黄熱			ハンタウイルス肺症候群		
オウム病		1	Bウイルス病		
オムスク出血熱			鼻疽		
回帰熱			ブルセラ症		
キャサヌル森林病			ベネズエラウマ脳炎		
Q熱			ヘンドラウイルス感染症		
狂犬病			発しんチフス		
コクシジオイデス症			ボツリヌス症		
サル痘			マラリア		
重症熱性血小板減少症候群			野兎病		
腎症候性出血熱			ライム病		
西部ウマ脳炎			リッサウイルス感染症		
ダニ媒介脳炎			リフトバレー熱		
炭疽			類鼻疽		
チクングニア熱		1	レジオネラ症	6	63
つつが虫病			レプトスピラ症		
デング熱		10	ロッキー山紅斑熱		
東部ウマ脳炎					
<b>五類感染症</b>					
アメーバ赤痢		27	侵襲性肺炎球菌感染症		57
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)		3	水痘*		7
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症		30	先天性風しん症候群		
急性脳炎	1	20	梅毒	1	70
クリプトスポリジウム症			播種性クリプトコックス症		7
クロイツフェルト・ヤコブ病	1	8	破傷風		2
劇症型溶血性レンサ球菌感染症		9	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		
後天性免疫不全症候群		24	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		7
ジアルジア症		3	風しん		7
侵襲性インフルエンザ菌感染症		11	麻しん		3
侵襲性髄膜炎菌感染症		2	薬剤耐性アシネトバクター感染症		1
<b>指定感染症</b>	該当疾患は無し				

水痘\* : 患者が入院を要すると認められるものに限る。

ウイルス性肝炎(A型・E型を除く)再掲	B型	C型	D型	その他
累計	3			

累計は診断日で集計

\* 結核は月単位で集計、別に掲載します。

保健所	感染症発生動向調査週情報										報告患者数										保健所別										平成27年9月21日～平成27年9月27日									
	インフルエンザ #1	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	咽A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 #2	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎 #3	クラミジア肺炎 #3	感染性胃腸炎(入院)	インフルエンザ																			
全	3	51	42	148	338	39	376	51	50	-	59	89	-	29	-	1	3	-	-	-	2																			
川	0.01	0.32	0.27	0.94	2.14	0.25	2.38	0.32	0.32	-	0.37	0.56	-	0.71	-	0.10	0.30	-	-	-	0.20																			
朝	0.04	0.56	0.19	1.44	3.19	0.44	1.94	0.50	0.44	-	0.38	0.56	-	0.60	*	*	*	*	*	*	*																			
鴻	-	0.43	0.29	1.00	3.07	0.71	3.29	0.07	0.29	-	0.64	0.36	-	2.00	-	-	-	-	-	-	-																			
東	-	-	2	8	12	-	28	3	1	-	-	6	-	1	*	*	*	*	*	*	*																			
山	-	-	0.17	0.67	1.00	-	2.33	0.25	0.08	-	-	0.50	-	0.33	*	*	*	*	*	*	*																			
秩	-	-	-	8	13	1	15	2	1	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-																			
本	-	-	-	2.00	3.25	0.25	3.75	0.50	0.25	-	-	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-																			
熊	-	-	-	4	-	1	5	-	-	-	-	1	*	*	-	-	-	-	-	-	-																			
加	-	-	-	1.33	-	0.33	1.67	-	-	-	-	0.33	*	*	-	-	-	-	-	-	-																			
須	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-																			
春	-	-	-	-	-	-	2.25	-	-	-	0.75	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-																			
日	-	1	-	13	25	3	27	5	3	-	3	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-																			
部	-	0.11	-	1.44	2.78	0.33	3.00	0.56	0.33	-	0.33	-	-	3.50	-	-	-	-	-	-	-																			
手	-	0.17	0.33	0.17	-	0.17	2.33	0.33	0.17	-	0.17	0.83	-	1.00	*	*	*	*	*	*	*																			
幸	-	-	4	-	3	1	24	-	2	-	4	10	-	-	*	*	*	*	*	*	*																			
坂	-	-	0.67	-	0.50	0.17	4.00	-	0.33	-	0.67	1.67	-	-	*	*	*	*	*	*	*																			
草	-	6	5	11	10	1	27	-	3	-	-	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-																			
狭	-	0.67	0.56	1.22	1.11	0.11	3.00	-	0.33	-	-	1.22	-	-	-	-	-	-	-	-	-																			
山	-	-	15	2	17	1	6	2	-	-	1	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-																			
川	1	6	-	6	22	-	12	-	2	-	0.17	0.83	-	-	*	*	*	*	*	*	*																			
越	0.06	0.55	-	0.55	2.00	-	1.09	-	0.18	-	0.27	0.36	-	-	*	*	*	*	*	*	*																			
谷	1	12	4	22	23	8	27	14	6	-	5	2	-	5	-	-	1	-	-	-	2																			
市	0.04	0.75	0.25	1.38	1.44	0.50	1.69	0.88	0.38	-	0.31	0.13	-	1.00	-	-	1.00	-	-	-	2.00																			
さい	-	-	1	18	19	-	14	2	2	-	5	25	-	-	*	*	*	*	*	*	*																			
たま	-	-	0.13	2.25	2.38	-	1.75	0.25	0.25	-	0.63	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*																			
市	-	4	1	1	6	-	11	1	4	-	4	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-																			
(- : 0.00)	-	0.50	0.13	0.13	0.75	-	1.38	0.13	0.50	-	0.50	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-																			
	-	0.23	0.04	0.65	3.62	0.19	3.08	0.42	0.54	-	0.58	0.96	-	0.50	-	1.00	2.00	-	-	-	-																			

#1 鳥インフルエンザを除く  
#2 真菌性を含む  
#3 オウム病を除く

感染症発生動向調査 週情報 報告患者数 年齢別 (第39週 平成27年9月21日～平成27年9月27日)

	年齢別																					
	合計	-6ヵ月	12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70-79歳	80歳以上	
インフルエンザ #1	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-
RSウイルス感染症	51	6	11	18	10	5	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	42	1	1	9	3	8	4	7	4	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	148	-	-	7	13	10	18	18	15	16	8	18	16	2	7							7
感染性胃腸炎	338	3	14	47	30	24	35	26	21	18	15	16	35	7	47							
水痘	39	1	1	6	3	4	9	3	5	2	-	1	4	-	-							
手足口病	376	5	31	120	51	47	49	22	20	6	7	2	6	-	10							
伝染性紅斑	51	-	1	4	5	6	5	6	9	7	1	4	2	-	1							
突発性発しん	50	-	19	25	5	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-							
百日咳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
ヘルパンギーナ	59	2	5	13	8	7	7	3	6	2	2	1	2	-	1							
流行性耳下腺炎	89	-	-	1	7	7	13	13	17	9	8	2	10	2	-							
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
流行性角結膜炎	29	-	1	-	3	2	4	3	3	-	-	-	1	-	1	4	2	-	-	2	-	3
細菌性髄膜炎 #2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
無菌性髄膜炎	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-							
マイコプラズマ肺炎	3	-	-	1	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-							
クラミジア肺炎 #3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
(入院)インフルエンザ	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							1

表中の数値は各定点からの報告数 (- : 0)

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

総合トップ > 県政情報・統計 > 県概要 > 組織案内 > 保健医療部 > 保健医療部の地域機関 > 衛生研究所 > 感染症情報センター > 感染症の流行情報 > 感染症発生動向調査 > 感染症発生動向調査 2015年 > 感染症の流行状況 2015年 第39週

## 生 &amp; \$ %

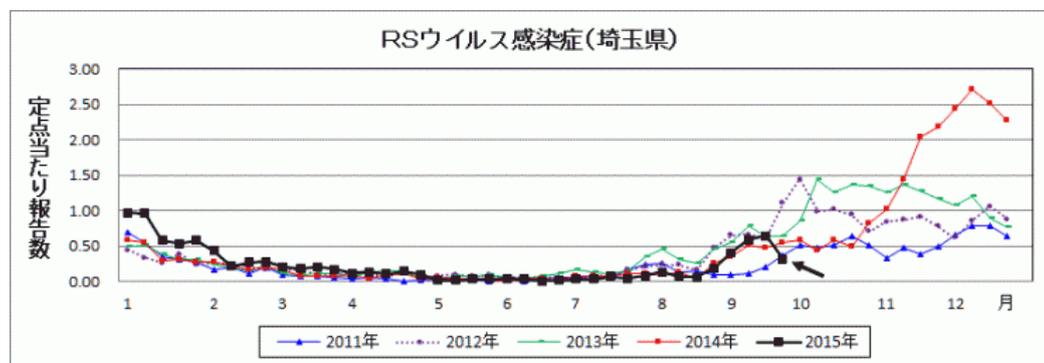
- [感染症の流行状況 2015年 第1週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第2週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第3週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第4週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第5週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第6週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第7週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第8週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第9週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第10週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第11週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第12週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第13週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第14週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第15週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第16週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第17週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第18週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第19週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第20週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第21週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第22週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第23週](#)

## の流行 &amp; \$ %

2015年第39週（平成27年9月21日～9月27日）の要点 平成27年9月30日

RSウイルス感染症の定点当たり報告数は前週より減少しましたが、今後の動向に注意が必要です。外出後の手洗い・うがいとともに、十分な休養をとるよう心がけてください。また、お子さんの体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早目に受診してください。

- [インフルエンザに関する情報はこちらをご覧ください。](#)
- [麻疹に関する情報はこちらをご覧ください。](#)
- [風しんに関する情報はこちらをご覧ください。](#)



## 行状

		行状況		流行
<a href="#">インフルエンザ</a>	→	★	<a href="#">伝染性紅斑</a>	↓★★
<a href="#">RSウイルス感染症</a>	↓	★★	<a href="#">突発性発しん</a>	↓★
<a href="#">咽頭結膜熱</a>	↓	★	<a href="#">百日咳</a>	→★
<a href="#">A群溶血性レンサ球菌咽頭炎</a>	↓	★★	<a href="#">ヘルパンギーナ</a>	↓★
<a href="#">感染性胃腸炎</a>	↓	★★	<a href="#">流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）</a>	↓★★
<a href="#">水痘（みずぼうそう）</a>	→	★	<a href="#">急性出血性結膜炎</a>	→★
<a href="#">手足口病</a>	↓	★★	<a href="#">流行性角結膜炎</a>	↓★★

\*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。 \*2.推移は2週間前からの傾向を示します。(→:増減無し、↑:増加、↓:減少) \*3.流行状況は今週の流行を示します。(小さい←★、★★、★★★ 大きい)

疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。

全国の感染症発生動向状況については、国立感染症研究所のホームページ「[感染症疫学センター](http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html)」(アドレス <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>)でご覧になれます。

この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。



埼玉県のマスコット コバトン

## 衛生

郵便番号355-0133 埼玉県比企郡吉見町江和井410番地1  
 電話：0493-59-9325  
 ファックス：0493-59-9613